

2025 年 3 月 18 日

**【重要なお知らせ】 CTR\_FormsNet3 より次世代データ収集システムへの変更に関するご案内**

全国調査 細胞治療レジストリ 参加施設  
ご担当者 各位

平素は日本造血細胞移植データセンター(JDCHCT)/  
日本造血・免疫細胞療学会(JSTCT)全国調査 細胞治療レジストリへ  
ご協力をいただきありがとうございます。

現在、細胞治療レジストリについては FormsNet3 への  
データのご入力をお願いしておりますが、  
2026 年度より次世代データ収集システム（名称未定）へ  
入力システムを変更させていただくこととなりました。  
そのため、入力システム変更の準備に時間を要することから、  
FormsNet3 は 2025 年 9 月末にて使用を終了することとなります。  
造血細胞移植レジストリで使用している TRUMP につきましても  
数年先ではございますが次世代データ収集システムへの移行を予定しております。

- ・ 2 つのレジストリを 1 つの入力画面で入力できるようにすることでのご入力の手間の軽減
- ・ 細胞治療データと移植データを紐づけての研究
- ・ 日本の行政より求められる規制要件への対応（CAR-T 製品については、  
細胞治療レジストリにて製造販売後データベース調査を実施しております。）

等のことを踏まえ検討を重ねた結果、上記決断となりました。  
何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

これまでご入力のお願いやクエリ発行等を定期的にさせていただいておりましたが、  
FormsNet3 使用終了を踏まえ、2025 年度の早めの時期にご依頼を中断する予定であります。  
FormsNet3 へご入力いただいたデータにつきましては  
すべての入力完了したフォームのみ次世代データ収集システムへのデータ移行が可能となります。  
そのため、データ移行に影響するようなデータがございましたら  
夏頃までクエリ発行の可能性がありますことご容赦いただけますと幸いです。

また、FormsNet3 使用終了に伴い、ご対応のお願いがございますので  
下記ご確認くださいようお願いいたします。

---

## ●全フォームのステータスを「CMP」へ

---

### ①

システムの都合上、原則ステータスが「CMP」（入力完了）になったフォームのみ、次世代データ収集システムへのデータ移行が可能です。

そのため、入力途中のフォームについては次世代データ収集システム移行後に再度1からのご入力をお願いすることとなります。

大変お手数おかけしますが、FormsNet3の使用が終了となる前までにステータスが「CMP」になるようご入力をお願いいたします。

### ②

製造販売後調査の対象となっている症例について、未入力症例のご入力を毎月メールにてご依頼しております。

細胞治療製品（キムリア、イエスカルタ、ブレヤンジ、アベクマ）によりご依頼の時期が異なりますが、2025年4月までにご依頼の対象となった未入力症例についてはFormsNet3の使用が終了となる前までにご入力をお願いいたします。

※なお、未入力症例のご入力依頼については産学協同で行っており、製薬企業からも未入力症例のご入力依頼をさせていただく場合がございます。

---

## ●クエリへの回答

---

ステータスが「QRY」（クエリ）のフォームについて、クエリへの回答と、必要に応じて入力内容のご修正をお願いいたします。

クエリへの回答をいただいた後にJDCHCTにてご回答を確認させていただきますので、8月頃までに(FormsNet3の使用が終了となる約1ヶ月前までに)クエリのご対応をお願いいたします。クエリの確認/対応方法についてはFormsNet3マニュアルをご参照ください。

## ▼日本造血細胞移植データセンターHP

「細胞治療レジストリ」ページ (<http://www.jdchct.or.jp/ctr/>)

FormsNet3 マニュアル

P28 「3.3.9. クエリの確認」

P29 「3.3.10. クエリへの対応」

---

なお、次世代データ収集システムのリリース日や入力システム移行に伴うご対応については追ってご連絡させていただきます。

ご不明な点等ございましたらデータセンターまでお問い合わせください。  
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

|                        |           |
|------------------------|-----------|
| JSTCT 造血幹細胞移植登録一元管理委員会 | 委員長 福田 隆浩 |
| JDCHCT 造血細胞移植登録一元管理委員会 | 委員長 一戸 辰夫 |
| センター長                  | 熱田 由子     |